

平成22年度第12回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所：平成23年3月1日（火）14：00～15：40 評議会室  
出席者：曾我理事長（議長）、川口副理事長、大田理事、仁連理事、  
布野環境科学部長、松下工学部長、濱崎人間文化学部長、  
藤田人間看護学部長、寄本国際教育センター長、長谷川教授、山根教授、  
竹下教授、山田教授、地蔵堂教授、斎藤委員、井下委員  
欠席者：菊池理事、横山理事、菅谷委員  
事務局：堀部事務局次長、小島グループ統括、高田グループ統括、  
郡田グループ統括、杉野グループ統括、藤野グループ統括、  
久保田グループ統括、山田副参事、山内主査

平成22年度第11回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について  
原案のとおり承認された。

議 題

1 平成23年度年度計画（案）について

前回の教育研究評議会では提示された年度計画（案）に対して出された意見等の概要とこれに対する考え方について、高田経営戦略グループ統括より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会に審議を委ねることとなった。

年度計画に追加されたGPAと成績内容との相関性の検証は、具体的にどのようなことかとの質問があり、素点による成績とGPAは計算方法に違いがあるため、実際の評価にどの程度の違いがあるか比較を行うとの回答があった。人権問題に関わる意識の向上については、計画が具体性に欠けるとの意見があり、これらの啓発や研修は継続する必要があるため、参加者を増やし、内容を充実させていきたいとの回答があった。

また、年度計画に反映されなかった意見のうち、特に、外国人・女性等の教員採用の促進に関して、委員会組織の設置が必要である、スペースの有効活用に関して、新学科関連の新建物の建設にあたっては、新学科の教員だけでなく、他の意見も聴くべきであるとの意見があった。

2 認証評価の評価結果について

曾我理事長より資料に基づき報告があった。

3 学則、大学院学則および履修規程等の一部改正について

藤野教務グループ統括より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のうち、大学院履修規程別表1の修了要件の一部を修正することとして承認し、役員会での審議が必要な学則および大学院学則については審議を委ねることとなった。

4 副専攻規程および近江楽士（地域学）副専攻運営規程の制定について

藤野教務グループ統括より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、平成23年4月1日から施行することとされた。

5 特任職員規程の一部改正について

堀部事務局次長より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、平成23年4月1日から施行することとされた。

特任職員の選考過程について質問があり、原則として公募であるが、特殊な業務に従事する場合など、公募により難しい場合は、推薦に基づいて採用する場合もあるとの回答があった。

- 6 社会貢献推進委員会規程の一部改正について  
久保田地域貢献研究推進グループ統括より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、平成23年4月1日から施行することとされた。

## 報告事項

- 1 優秀職員等の表彰について  
曾我理事長より優秀職員表彰等について、川口事務局長より職員提案制度に関する表彰について、資料に基づき報告があった。
- 2 学生の留学について  
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 3 研究生の入学・研究期間変更について  
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 4 客員教員の委嘱について  
松下工学部長、仁連地域産学連携センター長より資料に基づき報告があった。
- 5 客員研究員の受入について  
布野環境科学部長、濱崎人間文化学部長より資料に基づき報告があった。
- 6 平成23年度一般選抜試験の志願状況について  
藤野教務グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 7 平成23年度入学式の実施について  
杉野学生・就職支援グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 8 各委員会等の結果の概要について
  - (1) 第14回将来構想委員会
  - (2) 平成22年度第10回研究戦略委員会
  - (3) 平成22年度第5回社会貢献推進委員会
  - (4) 平成22年度第5回全学共通教育推進機構全学共通教育運営会議
  - (5) 平成22年度第1回全学共通教育推進機構副専攻運営会議
  - (6) 平成22年度第4回自己評価委員会・第5回認証評価実施特別委員会合同委員会
  - (7) 平成22年度第6回入学試験委員会
  - (8) 平成22年度第4回教務委員会
  - (9) 平成22年度第1回人権問題委員会
  - (10) 平成22年度第4回広報委員会
  - (11) 平成22年度第9回国際交流委員会

将来構想委員会の結果の概要に関連して、新学科のカリキュラムの点検を行うことになった経緯について質問があり、全体的に学生のためになるかという観点からコメントがあり、将来構想委員会において、新学科開設準備委員会に外部委員が入って検討するように決定されたとの回答があった。
- 9 平成23年度会議開催予定表について

堀部事務局次長より資料に基づき報告があった。

## その他

- 1 就業規則および関連規程について  
堀部事務局次長より資料に基づき報告があった。